

### 3 大磯を走った聖火リレー

1964年に開催された東京オリンピックの聖火リレーは、9月9日に沖縄から始まりました。当時の沖縄はアメリカの占領下にあったため、このスタートは特別な意味がありました。聖火リレーは、その後、4つのコースに分かれ、神奈川県を通過する第2コースは、宮崎県から四国・近畿地方を経由して東海道から東京に至るコースでした。大磯町を通過した日は、開会式3日前の10月7日。町内の区間を随走者も含め、92人のランナーが走りました。

#### ■リレーの方法

期日：1964年10月7日（水曜日） 9:56国府新宿郵便局前～10:29古花水バス停前  
本部：大磯中学校校長室

##### リレー隊の構成

- 正走者1人
- 副走者2人
- 随走者20人以内

##### 県内23中継点から走る随走者



随走者はトーチではなく、オリンピック旗を持って走りました。

##### 沿道で声援を送る人々



統監道バス停付近。聖火リレーの歓送迎として、沿道の建物には国旗を掲げ、沿道で声援を送る場合は小国旗を持つことが、町の広報で呼び掛けられました。

##### 県内24中継点 切通バス停前 現在の城山公園前バス停前



##### 聖火引き継ぎ

##### 県内23中継点 国府新宿郵便局前 現在の粕谷地下道入口交差点付近



##### 聖火引き継ぎ

##### 国道一号線（東海道）